

庁舎整備だより

庁舎整備推進室 ☎(63)2481

第9号

近年の大規模自然災害の発生を受け、防災拠点の整備を最優先とするため、延期していた新庁舎整備事業を再開しました。

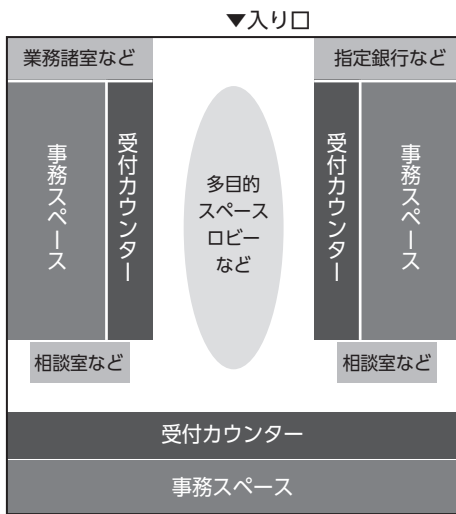
新庁舎に必要な面積の算定と設計に向けた要件整理等を図るために、昨年11月から「オフィス環境等調査」を実施し、その調査結果を「新庁舎整備市民会議」へ報告しました。

新庁舎整備の決定事項「3つの約束」

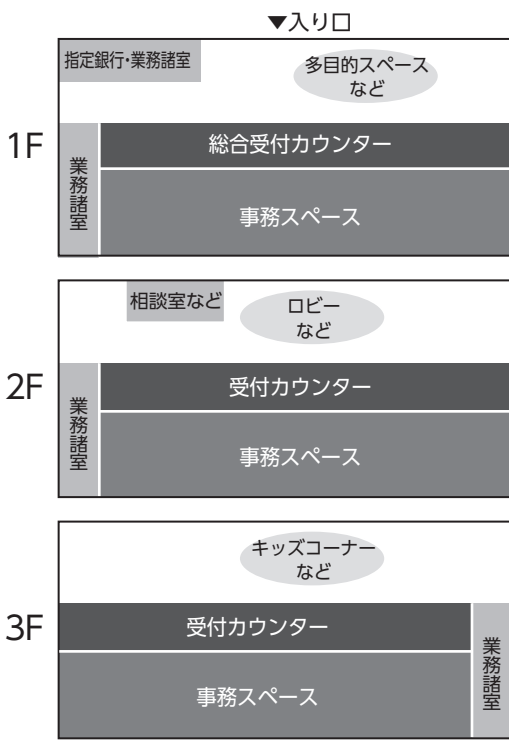
- ・建設予定地「現庁舎位置」
- ・総事業費「60億円以内」
- ・鹿沼産材を可能な限り利用する「木造木質化の推進」

オフィス環境等調査による配置イメージ図

A案 市民窓口を同一フロアに配置する場合



B案 部署により市民窓口が複数階に分かれる場合



オフィス環境等調査

- 調査の主な内容
 - ・現況調査
 - ・来庁者の窓口利用状況や動線の調査、職員シフトリング
 - 主な調査結果や課題
 - ・来庁者の半数近くが60代以上と思われ、車いすや杖の利用者が目立つ。
 - ・プライバシー等に配慮したスペースが少ない。
- 新庁舎に求められる改善策
 - ・市民を守る安全安心な庁舎
 - ・誰もが使いやすい庁舎
 - ・幅広い世代が交流する市内外に開かれた庁舎
 - ・経済的で将来の変化に対応できる庁舎

新庁舎整備市民会議

- 構成
 - ・知識経験者をはじめ、各種団体の代表者などの委員により構成。
 - ・「安全で市民が利用しやすい庁舎」とするため、基本設計に市民等の意見を反映させることを目的とした組織。
- 新庁舎延床面積
 - ・本庁にあつた部署および健康課を配置する場合の目安は12,000㎡
 - ・組織の連携から教育委員会事務局を市民情報センターに集約する場合の目安は11,000㎡

●議事

- 第1回（6月27日開催）
 - ・これまでの経過説明とオフィス環境等調査の結果報告
- 第2回（7月24日開催）
 - ・公募型プロポーザルによる業者選定方法について
 - 主な意見
 - ・官民連携やまちづくりの議論を幅広く行つてほしい。
 - ・観光部分やゆとりのある庁舎を作つてほしい。等
- 新庁舎整備市民会議の議事録や会議資料は、市ホームページに掲載しています。
- 今後も、市民の皆さんからのご意見をお聞きしながら、新庁舎の基本設計を進めていきます。